# 農福連携ブランドづくり セミナー&ワークショップ

~ ブランドづくり実践編(DAY3~5)~



# オンラインで学ぶ「ブランドづくり」

農業と福祉が手をとり、互いの課題を解決しながら取り組む「農福連携」。その在り方、売り方、伝え方を「ブランドづくり」の視点から考える計5日間のオンラインイベントを、2021年10月より開催しています。

農福連携では、農業分野が抱える「担い手不足や耕作放棄地の増加等の課題」 と福祉分野が抱える「働きたいという意思を持ちながらも働く機会を得られな い障害者が多いこと、賃金・工賃がまだまだ低いという課題」を、お互いに連 携することで解決することが期待されています。

その鍵の一つが、事業の「在り方・売り方・伝え方」を戦略的に行う「ブランドづくり」です。農福連携事業のに関わる人に向け、ブランドづくりの基礎と 実践を学ぶセミナー&ワークショップシリーズを企画しました。オンライン開催なので全国からご参加いただけます。お申し込み、お待ちしております。 開催日:

DAY3 11月26日(金) DAY4 12月3日(金) DAY5 12月10日(金)

開催場所: オンライン

主催:

株式会社マガジンハウス 〈こここ〉

協力:

農林水産省

事務局:

株式会社イースト

# セミナー&ワークショップで具体的に考える「実践編」

イベントシリーズ後半となる「実践編」では、専門家を講師に招き、より具体的にブランドづくりを考えるセミナー&ワークショップを開催します。

DAY3 実践編セミナー「農福連携の事例からひもとく、在り方・売り方・伝え方のヒント」(11月26日開催)

DAY4 実践編ワークショップ 「魅力的な商品を考える編」 (12月3日開催)

DAY5 実践編ワークショップ 「届く伝え方を考える編」 (12月10日開催)

# DAY3実践編セミナー

# 「農福連携の事例からひもとく、在り方・売り方・伝え方のヒント」

農福連携におけるブランドづくりには、どのような可能性と課題があるのか。実践編ワークショップの準備として、DAY3では「在り方・売り方・伝え方」から農福連携事例をひもとくセミナーを開催。ゲスト講師として農福連携に造詣が深い千葉大学園芸学部・吉田行郷教授、実践編全体の講師兼ファシリテーターとして株式会社Shhh代表/クリエイティブディレクター・重松佑さんをお迎えします。※DAY4、DAY5のワークショップへ参加を希望される方は、必ずこのDAY3セミナーにご参加ください(予定が合わない場合は、後からアーカイブ動画を視聴する形でも可)。また、DAY3参加のみのお申し込みも可能です。

## 開催概要

開催日:2021年11月26日(金曜日)13:30~15:00

参加費:無料(要事前申し込み)\*申込締切:2021年11月24日(水曜日)17:00まで

参加方法:オンライン配信(Zoomウェビナー)※アーカイブ配信もございます

対象者:農福連携事業に取り組んでいる団体・個人/農福連携事業に関心のある団体・個人

DAY4、DAY5ワークショップへの参加を希望する団体・個人

出演: 千葉大学 園芸学部 教授 吉田行郷

株式会社Shhh 代表取締役/クリエイティブディレクター 重松 佑

株式会社マガジンハウス〈こここ〉編集長 中田一会

### プログラム

13:30~13:50 Introduction: 在り方・売り方・伝え方から考えるブランドづくり

ブランドづくりに関する基礎的な考え方について、実践編全体の流れとともにご紹介します。

13:50~14:30 Guest Session: 農福連携の事例からひもとく、在り方・売り方・伝え方のヒント 基礎編セミナーで登場した事業も含め、農福連携で成果をあげている事例・注目を集めている事例を紹介 しながら「在り方・売り方・伝え方」のポイントを整理していきます。

14:30~15:00 Open Talk: ブランドづくりのよくある"困った!"を考えるQ&A

参加者による具体的な「困った!」「どうしたら?」をもとに、ゲストと一緒に、ブランドづくりや農福 連携事業におけるアプローチ方法を考えます。

# DAY4:実践編ワークショップ

# 「魅力的な商品を考える編」

「ブランドづくり」に取り組むとき、まず何を「魅力」としてブランド化していくべきかを考えることが非常に重要です。DAY4では「商品/サービス」をテーマに、自らの事業における「個性」をどのようにモノやコトに落とし込んでいくかをワークショップ方式で考えていきます。

## 開催概要

開催日:2021年12月3日(金曜日)13:30~16:00

参加費:無料(要事前申し込み) \*申込締切:2021年11月15日(月曜日)17:00まで

定員:20名 (抽選式)

参加方法:オンライン(Zoomミーティング)※アーカイブ配信なし

対象者:農福連携事業に取り組み、独自の商品開発などを実践している団体・個人

当日PCやタブレットなどを用意してワークショップに参加できる団体・個人

DAY3セミナーに参加した(アーカイブ視聴も含む)団体・個人

出演:株式会社Shhh 代表取締役/クリエイティブディレクター 重松 佑

株式会社マガジンハウス〈こここ〉編集長 中田一会

# プログラム

#### 13:30~15:00

#### Workshop

実際に手掛けている事業の中から、それぞれの「個性」を活かし、魅力的な商品のアイデアにつなげていくためのワークショップを実施します。

#### 15:00~15:45

## Share & Feedback

ワークショップで生まれたアイデアを各自発表します。

## 15:45~16:00

### Outroduction

ワークショップを振り返り、アイデアを実際の事業で活かしていく方法を考えます。

# DAY5:実践編ワークショップ

# 「届く伝え方を考える編」

ブランドとなる「商品/サービス」が生まれた後も、その魅力の伝え方や、ブランドを知ってもらい、ファンになってもらうための活動は欠かせません。DAY5では「届く伝え方」をテーマに、情報発信、プロモーション、ファンづくりなどの広報・宣伝活動全体をワークショップ方式で考えていきます。

## 開催概要

開催日:2021年12月10日(金曜日)13:30~16:00

参加費:無料(要事前申し込み) \*申込締切:2021年11月15日(月曜日)17:00まで

定員:20名 (抽選式)

参加方法:オンライン(Zoomミーティング)※アーカイブ配信なし

対象者:農福連携事業に取り組み、独自の商品開発などを実践している団体・個人

当日PCやタブレットなどを用意してワークショップに参加できる団体・個人

DAY3セミナーに参加した(アーカイブ視聴も含む)団体・個人

出演:株式会社Shhh 代表取締役/クリエイティブディレクター 重松 佑

株式会社マガジンハウス〈こここ〉編集長 中田一会

# プログラム

#### 13:30~15:00

#### Workshop

実際に手掛けている事業/商品をもとに、それぞれの「個性」を活かした情報発信のアイデアや、広報計画のためのワークショップを実施します。

#### 15:00~15:45

#### Share & Feedback

ワークショップで生まれたアイデアを各自発表します。

## 15:45~16:00

### Outroduction

ワークショップを振り返り、アイデアを実際の事業で活かしていく方法を考えます。

# イベントの詳細・お申し込み方法

以下のウェブページにイベントの詳細・お申し込み方法が記載されています。パソコンやスマートフォン上のブラウザソフトから直接URLを入力するか、QRコードを読み込んでアクセスしてください。イベント概要の「お申し込み方法」からリンクをクリックし、申し込みフォームに入力いただければ完了です。

### ▼イベントウェブページURL

https://co-coco.jp/series/lab/noufuku2021b/

#### **▼QRコード**



#### ▼申し込み締切

DAY3: 2021年11月24日(水曜日) 17:00まで DAY4・5: 2021年11月15日(月曜日) 17:00まで

## 注意事項・抽選について

- ・プログラムは、予告なく変更される場合がございます。ご了承ください。
- ・DAY3について、オンライン配信の定員を超えた場合は、後日、アーカイブ動画をご案内します。
- ・DAY4・5について、お申し込み数が定員を超えた場合、抽選にて参加者を決定いたします。抽選結果については、2021年11月22日(月曜日)までにメールにてお知らせいたします。

## 主催・協力・運営

主催:株式会社マガジンハウス〈こここ〉

協力:農林水産省

事務局:株式会社イースト

#### こここラボについて

本イベントシリーズは、株式会社マガジンハウスが運営する 「福祉をたずねるクリエイティブマガジン〈こここ〉」の 〈こここラボ〉事業として開催します。

#### お問い合わせ

農福連携ブランドづくりセミナー&ワークショップ運営事務局

E-mail: noufuku\_seminar@east-inc.jp

